

〔機械安全の専門講座〕
A1「機械安全工学」講習会

2020/7/1

(機械安全の論理的証明、安全確認型と危険検出型、安全情報の伝達)

1. ねらい

国際安全規格は、製品の安全性を論理的に証明することを求めています。特に、システム認証では、論理的な妥当性確認が必要です。

本講習会では、安全性を論理的に証明するためには安全情報を抽出すること、その情報を信号処理することの表現方法を学び、安全確認型安全技術の基礎を、具体的な応用例や演習を通して、理解していただくことをねらいとしています。

機械安全の専門講座 (A1, A2, A3, A4, A5) は、厚生労働省通達で示される設計技術者教育 (Cコース) を受講された方にお薦めします。単独の講座としても受講できます。

2. 開催日と場所および定員

- 受付：9時45分より (開室9時30分)
- 定員 20名

3. プログラム

時刻	時間 (分)	講義 No.	内容	講師, 備考
10:00 ~ 10:10	10		オリエンテーション	
10:10 ~ 11:10	60	1	第1章 安全性の論理的表現 (1)システム機能の論理的表現 (2)安全工学への論理式の適用 (3)多値論理演算の適用、リスクアセスメント	
11:10 ~ 11:50	40	2	第2章 安全確認型システム (1)安全の定義 (2)安全情報抽出の原理 (3)単調性 (4)状態変数の適用例	
11:50 ~ 12:40	50		昼食・休憩	
12:40 ~ 13:20	40	3	第3章 安全情報伝達の一般式とその適用 (1)安全システムの一般式 (2)一般式の具体的システムへの適用	
13:20 ~ 13:25	5		休憩	
13:25 ~ 14:10	45	4	第3章 安全情報伝達の一般式とその適用(続き) (3)安全確認型システムの適用例	
14:10 ~ 14:20	10		休憩	
14:20 ~ 15:05	45	5	第4章 人間/機械安全作業システム (1)協調作業と共同作業 (2)単調論理の安全原則に基づく人間/機械システム (3)人間/機械システムのインターロック	
15:05 ~ 15:50	45	6	第5章 人間/機械インターフェース (1)パネル・インターフェース (2)ドア・インターフェース (3)キー・インターフェース	
15:50 ~ 16:00	10		休憩	
16:00 ~ 16:40	40	7	<演習> ・論理式を使った安全性の証明の実践	
16:40 ~ 16:50	10		総合質疑とまとめ	

* A1,A2,A3,A4,A5講習会の受講者に修了証を発行します。

4. 講師 当会講師

5. 受講お申込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>
 会員 16,500円(税込) 一般 22,000円(税込)

お問い合わせ	一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email info@sostap.org ホームページ http://www.d-sostap.or.jp/
--------	---